

部活動の基本方針（ガイドライン）

1 教育目標の位置づけ

スクール・ミッション	静岡県東部地域における農業教育の拠点校として、校訓「誠実・勤勉・自治」の下、動植物を介在した特色ある学びと、共生・共育の実践を通して、幅広い教養と専門的知識・技能を身に付けるとともに、人間愛に満ちた豊かな心を育て、持続可能な社会づくりと地域産業・文化の発展に貢献する有為な人材の育成を目指す。
目標具現化の柱	（生徒が）自ら考えて、自他のために行動する力を身に付ける。 （生徒が）学校農業クラブ・生徒会・部活動によって自治を学ぶ。

2 部活動の活動方針

区分	目標
成果目標	・自分の意見や考えを持ち、他者の意見を認める生徒 95%以上 ・子供が特別活動（行事・部活動・委員会等）に満足していると感じる保護者 70%以上
活動内容と具体的な取り組み	生徒の自主的・自発的な参加を促すとともに、持続可能で柔軟な活動の場とする。部活動の指導体制を整え、適正な活動時間等、効率的効果的な指導に努め、心身の育成と学業との両立を目指す。 ・活動中の心身の健康管理、事故防止等に留意する。 ・片付けを含め、平日は 19 時 30 分に完全下校とする。 ・1 日の活動時間は、平日は 2 時間程度、週休日及び休日は 3 時間程度とする。 ・週当たり 2 日以上 of 休養日（平日 1 日、週末 1 日）を設定する。年間 100 日以上 of 休養日を設けるように努める。 ・定期テスト 1 週間前から活動を休止する。ただし、公式大会等が近く、定期テスト前活動届が提出された場合は、短時間の活動を認めることがある。

3 運用上の留意点

まとまった練習等の時間が必要となる場合は、超過した活動日数や時間について、休養日や時間を他の日に振り替える。

年間活動計画や月間活動計画を作成し、生徒・保護者に提示する。